

おめでたい小噺

『おめでた』

ハチ「足が痒いんだ」

クマ「水虫か」

ハチ「わかんねえ」

クマ「ちゃんと病院で診てもらえ」

ハチ「ああ。行ってみるか。それでどこ行けばいいの」

クマ「えっ？う～ん。えっ？あのあの、初めはあれあれなんだあ産婦人科かあ？」

ハチ「そうか、行ってみるか」・・・「ただいま。帰ったよ」

クマ「おう。で、どうよ。ちゃんと診てもらったのかい」

ハチ「ああ。3ヶ月だつてよ」

クマ「あは。そりゃ、めでてえや」

『新芝浜』

御上「ねえ、お前さん、ちょっと起きてよ」

亭主「なんだよ、まだ、早えよ」

御上「たいへんだよ」

亭主「何がたいへんなんだよ。ねむてえなあ畜生」

御上「ないわよ。お財布がないわよ」

亭主「えっ、何だつて」

御上「ないのよ。拾ったお財布がなくなっちゃたわよ」

亭主「はああ。どうする」

御上「はああ。どうするって、しっかりしてよ。もう、どうすんのよ」

亭主「あつ、そうだ、財布拾ってないことにしよう。そうすればいいんだ。おやすみ」

御上「何言ってるのよ。この噺知らないの？もう噺終わっちゃうわよ。どうするのよ」

亭主「どうするって、初めっからなかったんだよ。仕方ないよ」

御上「あーあ。マンション買いそびれちゃった」

亭主「そんなに入ってなかったよ」

御上「あーあ。新しいスマホ欲しかったな」

亭主「わかった。少しがんばって、新しいスマホ買ってあげるよ」

御上「あら、そっちな」

亭主「わかった。わかった。一所懸命働いて、マンション買おうや」

御上「うん。あたしもがんばる」

亭主「えっ、がんばる？ほんとに？夢じゃないだろうね。これ」

乗務員「新芝浜、新芝浜、お財布の落し物にご注意ください。次は田町（品川）」